

～全国の起業家の皆さん，起業を目指す皆さんへ～

ビジネスエンジニアリング専攻にて 自分の事業内容で学位を取得しませんか？

2024年度
博士前期・後期課程
入試実施

(写真：富士山からの雲外蒼天)

産学官共創コース **アントレプレナーシップ型** 新設

➤ アントレプレナーシップ型とは？

産学官共創コースの「インターンシップ・オン・キャンパス」について，自身の事業内容を社会課題解決型事業化活動として，単位や学位論文に認定します。

➤ 内容は？

※ <https://ou-foresight.com/>

カリキュラムは産学官共創コースと変わりません。
博士後期課程のみOUフォーサイト※のフォーサイト・アカデミーを受講することも可能です。

➤ メリットは？

自身の事業をしながら学業を両立し易い点が挙げられます。博士学位を有することは自身がCEOやCTOとなった時，国際的な信用の意味からもメリットです。

➤ どのような人が対象？

推薦・一般入試ともに「事業を立ち上げる人」「事業を立ち上げた人」が対象です。「事業を立ち上げたい」という希望だけであればBEコースの受験を勧奨します。

大阪大学大学院工学研究科 産学官共創講座事務局

<http://www.mit.eng.osaka-u.ac.jp/ioc>

E-mail: creation@mit.eng.osaka-u.ac.jp

産学官共創コース **アントレプレナーシップ型** 詳細情報

入試スケジュールについて

- 博士前期課程では推薦入試と一般入試を実施します。予備審査や資格審査、事前面接、本試験の実施についてはBEコース、産学官共創コース(インターンシップ・オン・キャンパス型)と同じです。
- 博士後期課程は夏入試と冬入試のどちらかの選択が可能です。夏入試の場合は同年の10月入学と翌年4月入学のどちらかを選べます。冬入試は翌年4月入学となります。

入試科目等

- 博士前期課程(一般)の入試科目の詳細は募集要項をご覧ください。BEコース、産学官共創コース(インターンシップ・オン・キャンパス型)と同様に、基礎科目、一般工学、小論文、英語スコアの4科目に加えて口頭試問があります。
- なお、基礎科目・一般工学の詳細は以下の通りです。
 - ・基礎科目：科学技術論基礎、数学、物理学、化学、の中からいずれか1科目
 - ・一般工学：起業・事業化計画、材料力学、電気・電子工学、金属・無機材料学、都市計画学、物性科学、工業化学、の中からいずれか1科目
- 過去問については事務局に問い合わせ下さい。
- 口頭試問は博士前期課程(推薦、一般)、博士後期課程はBEコースと同様です。ただし、自身の事業内容の説明を含みます。

博士前期課程での学位取得

- 30単位以上の取得と修士論文審査合格が必要です。
- 30単位の取得例を以下に示します。([]の値は単位数)

M1 春夏学期	知的財産権[2]・知的財産権演習[1] 工学英語I[2]
M1 秋冬学期	テクノロジーデザイン論[2]・テクノロジーデザイン演習[1], ビジネスデザイン実践[2]
M2 春夏学期	研究力科目類*1から2科目[4]
M2 秋冬学期	研究力科目類*1から2科目[4] 産業技術論*3[2]
集中科目	インターンシップ・オン・キャンパス1・2*2,3[8] ビジネスエンジニアリング特別講義[2]

- ※1 研究力科目類は、自身の専門分野に関する科目を本専攻や他専攻・他研究科から選択し受講することが可能です。
- ※2 社会課題解決型事業化活動として自身の事業活動を対象。
- ※3 必修科目

博士後期課程での学位取得

- 4単位以上の取得と博士論文審査合格が必要です。
 - ・4単位はインターンシップ・オン・キャンパス特論を必須。
 - ・インターンシップ・オン・キャンパス特論として、OUフォーサイトのフォーサイトアカデミー(入門編)を受講することが可能です。
- ※ <https://ou-foresight.com/>

大阪大学大学院工学研究科 産学官共創講座事務局

<http://www.mit.eng.osaka-u.ac.jp/ioc>

E-mail: creation@mit.eng.osaka-u.ac.jp